

2021年12月 冬合宿 小遠見山(2007m) メンバー: 吉田H、吉田F、嘉村、佐藤(記録)

29日 桐生4時30分発=前橋=五竜エスカルプラザ8時45分着=テレキャビン
アルプス平9:50—地蔵の頭10:20—小遠見山12:40—テント設営12:30(晴のち曇り)

冬の合宿は、一昨年、天候が良くないので諦めた五竜岳に行く事にした。天候は望めなくても、目標の山に入るのが、昔からの桐生山岳会だ。今日は天気が良いが明日からは崩れる予報。できるだけ天気が持ってくれることを願った。

テレキャビンを降りてスキー場の脇を登る。地蔵の頭からは、青空と山々が素晴らしい。

地蔵の頭を過ぎると、大学WV部のつけたトレースが小遠見山まで続いていた。10人近く歩くと立派な道になっている。ありがたい。やっと小遠見山に着いた。もう上部は雲に隠れてきている。ここまで日帰りで来ている人もいる。小遠見山を越えた樹林の中にテントを張った。テントを張り終える頃には雪が降りだし、その後は、時折強く降ったり風の音が聴こえたりしていた。時間もたっぷりあるので、テントの中でゆっくり過ごした。



地蔵の頭から、下は妙高山方面



小遠見山、山頂
雲が広がり、上部は見えなくなった。



30日 テント発7:50—小遠見山—アルプス平10:35(雪)
ずっと降り続いていた雪は50cm近く積もった。

昨日のトレースはすっかり見えなくなり、ラッセルしながらの下山となった。新雪なのに重くて足がはまると抜くのに苦労する。雪が降り続く中、やっとスキー場のリフトに着いた。五竜岳には遠く及ばなかったが、合宿は続けたいと思っている。



雪の中を下山、ラッセルは深い



リフトに着いた。ここまでくれば安心